

氏名	所属	担当分野	備考
岩崎敏夫	東北学院大学講師	無形(芸)・民俗文化財	文学博士 県文化センター専門委員
梅宮茂		工芸品・考古・史跡・埋蔵	県考古学会会長、日本考古学協会会員
蜂谷剛	福島大学教授	天然記念物(動)	県自然環境保全審議会委員 県尾瀬保護指導委員
高瀬喜左衛門	(株)白木屋漆器店取締役社長	工芸品	
鈴木敬治	福島大学教授	天然記念物(地・鉱)	理学博士 県自然環境保全審議会委員
小林清治	福島大学教授	書跡・典籍・古文書・歴史	文学博士 国文学研究資料館・国立史料館運営協議員、県文化センター専門委員
草野和夫	東北工業大学教授	建造物・伝統的建造物群	工学博士
樫村利道	福島大学教授	天然記念物(植)	理学博士 県森林審議会委員 県尾瀬保護指導委員
中村五郎	東邦銀行 郡山支店 郡山地区センター長	考古・史跡・埋蔵	日本考古学会会員
磯崎康彦	福島大学助教授	絵画	県文化センター専門委員

(2) 会場

① 第1回審議会

ア 期日 昭和60年5月20日

イ 場所 自治会館会議室

ウ 内容

(ア) 報告事項

昭和59年度県指定文化財の指定及び指定解除について

(イ) 審議事項

昭和60年度県指定文化財の指定調査候補について

② 第2回審議会

ア 期日 昭和60年11月8日～9日

イ 場所 会津若松市 文化福祉センター

ウ 内容

(ア) 報告事項

史跡糠塚古墳群の指定解除撤回について

(イ) 審議事項

昭和60年度県指定候補文化財の調査について

(ウ) 視察

松平家廟所(院内)→蒲生秀行廟→旧手代木家住宅→
太用寺木造釈迦如来立像→勝福寺観音堂

③ 第3回審議会

ア 期日 昭和61年2月3日

イ 場所 自治会館会議室

ウ 内容

(ア) 審議事項

㉞ 昭和60年度指定調査の経過について

㉟ 昭和60年度県指定文化財の指定の諮問について

㊱ 諮問案件について審議

④ 審議会の答申

ア 期日 昭和61年3月5日

イ 内容

昭和60年度福島県指定文化財の指定9件を答申した。

第9節 市町村教育委員会

1 概要

昭和60年度における本県の市町村教育委員会数は、昭和61年3月1日現在で、10市52町28村3組合である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡・提携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

市町村教育委員会組織の概要は、次表のとおりであるが、事務局職員数(本務者のみ)については、3名以下の町村が17町村(組合を除く)あり、円滑な事務の執行上十分でない面がみられるので、今後とも組織の充実強化策を積極的に進める必要がある。